

せんそうと平和

古堅小学校三年 久田 琉衣

せんそう体けん者一しお川のふ子さんのお話を聞いて、せんそうは少しのあやまちでおきるということが分かりました。

ことのほったんは、日本がきたない手を使つて、仲よくしようと言いなから、アメリカをこうげきして、アメリカがおこつて、アメリカリカがおきなあや、他の国々ともせんそうをしました。

おきなあやは、アメリカのへいたいより、少ない人数でせんそうをしたので、しりじょうにあつた大きなかねはばんこくしんりょうのかねや、王さまのかんむりがせん後71年たつた今でも見つかつていません。せんそうの中で、なくなつていくのは、おきなあらの宝だけではありません。それは、おきなあに住む国民一人一人の命です。

何度にもあたる、せんそうでたくさんの命がなくなつていきました。数えきれないほど

の人数です。その話を聞いて、私はあの日をもう二度とくり返してはいけな**い**と思**い**まし
た。

平和の石じには一家ぞくずつていねいに、
せんぼつ者の名まえかきざまれています。

平和の石じの数を見ても、数えきれないほ
どの人の命がうばわれたという、いたいたし
さが私にはったあります。

なぜなら、私の大好きなおじいちゃんのお
兄さんまできざまれてい**る**のですから。だか

ら私は、おじいちゃんのお兄さんに会いたか
ったという気持ちと、若くしてせんじょうと
いう場に行つて帰つて来られないという悲し
さ、さみしさ、こどくさを分かつていま
す。

私の大好きだったおじいちゃんがなくな
りました。その時私は、目の前がまっくらにな
りました。何も見えないそしてこどくさ、お
じいちゃんなくなつたなんて（ウソだよ）
という強い気持ち、悲しさ、さみしさにつ

まれました。だから私は、おじいちゃんのお
兄さんの気持ち、そしてせんそう体けん者、
死者の方々のごいぞく様の気持ちが私には分
かるのです。

のぶ子さんはじどうのみんなと一せいにい
ろんな方々にげたからみんながっいてるか
らだいじょうぶと少しは安心できたと思いま
すが、中にはワサいで家ぞくが全員なくな
て一人ぼっちになっただっているのです。

私は、この言葉を世界中のみんなに送ります。
す。

「めちどう宝」。

「いくさせいならん」。

の言葉を送ります。

沖なわ、そして日本、世界のみなさん。ど
うか世界を平和にしていましよう。みんな
が仲良くすればかならずせんそうはなくなる
はずです。

私は、その日がいつかからまちどおしいです。